保存版

辰野町 洪水・土砂災害 ハザードマップ

防災マップ❶ 小野

自分のいのちは自分で守るんだ！

辰野町イメージキャラクター ぴっかりちゃん

令和６年５月

土砂災害の特性

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）

特徴　地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは、突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く死者の割合も高くなっています。

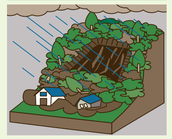
主な前兆
- がけにひび割れができる。
- 小石がパラパラと落ちてくる。
- がけから水が湧き出る。
- 湧き水が止まる・濁る。
- 地鳴りがする。

土石流

特徴　山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されるものをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。

主な前兆
- 山鳴りがする。
- 急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。
- 腐った土の匂いがする。
- 降雨が続くのに川の水位が下がる。

地すべり



特徴　斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また、一旦動き出すとこれを完全に停止させることは非常に困難です。

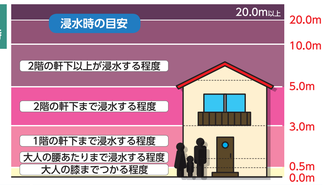
主な前兆
- 地面がひび割れ・陥没。
- がけや斜面から水が噴き出す。
- 井戸や沢の水が濁る。
- 地鳴り・山鳴りがする。
- 樹木が傾く。
- 亀裂や段差が発生する。

辰野町浸水想定区域図について

天竜川、横川川、桑沢川、小横川川、小野川、駒沢川、前沢川、沢底川、桶の沢川、飯沼川、上野川はんらん時

浸水想定区域は、国及び県がシミュレーションにより予測した各河川ごとの浸水想定区域を重ね合わせたもので、色によって浸水の範囲と深さを示したものです。

※支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等は、考慮していません。また、浸水想定区域外でも浸水する場合や、浸水等が実際と異なる場合があります。



河川名	想定している降雨想定最大規模（概ね1000年に１回程度の確率）	河川名	想定している降雨想定最大規模（概ね1000年に１回程度の確率）
天竜川（国管理）	48時間で605㎜	駒沢川	24時間で836㎜
天竜川（県管理）	48時間で605㎜	前沢川	24時間で836㎜
横川川	24時間で715㎜	沢底川	24時間で836㎜
桑沢川	24時間で836㎜	桶の沢川	24時間で836㎜
小横川川	24時間で836㎜	飯沼川	（概ね100年に1回程度の確率）1時間で59㎜
小野川	24時間で815㎜	上野川	（概ね100年に1回程度の確率）1時間で59㎜

緊急メールと情報の入手先について

辰野町メール配信サービス　火災・地震・気象情報、熊の出没などの防災情報や緊急情報をメールで配信します。下記の手順により登録をお願いします。

■ 携帯電話の登録方法

1 空メールを送る
tt@emp.ikkr.jpに、空メール（件名・本文に何も入力しないメール）で送信します。
QRコード読み取り機能が付いている携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードを読み取ることで簡単に空メールが送信できます。

2 仮登録完了メールが届く
メール本文のURLから登録画面にアクセスします。

3 サービス利用規約の確認
サービス利用規約が表示されます。

4 配信を希望するメニューを選択
最初に「エリア」の配信を希望する項目にチェックを入れ、「次へ」を選択します。
次に「カテゴリ」の配信を希望する項目にチェックを入れ、「次へ」を選択します。

5 登録内容の確認
登録した内容を確認し、「登録」を選択します。
修正する場合は「修正」を選択します。

6 本登録完了メールが届く
しばらくすると本登録が完了したことをお知らせするメールが届きます。

■ 辰野町のLINE公式アカウントを開設しました!!

「LINE」公式アカウント」とは…
主にスマートフォンで利用される無料SNSアプリで友だち（利用登録者）になれるサービスです。
←このQRコードから友だち登録できます

LINE ID
@tatsunomachi

友だちになったら初回アンケートへのご回答をお願いします。
- トーク画面下にある「リッチメニュー」から知りたいことについて調べると簡単です。
- 町HPと連携しているので簡単にアクセスできます

辰野町防災・地域情報ひろば
https://bousai-jst.town.tatsuno.nagano.jp/user/index.html

洪水キキクル
https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#lat:35.609301/lon:136.327629/zoom:12/colordepth:normal/elements:flood

辰野町防災情報
●辰野町　TEL 0266-41-1111
https://www.town.tatsuno.lg.jp

長野県防災情報
https://www.pref.nagano.lg.jp/kurashi/shobo/bosai/index.html

天気予報・台風などの一般気象情報
●長野地方気象台　TEL 026-232-2738
https://www.jma-net.go.jp/nagano/

長野県災害情報
https://www.pref.nagano.lg.jp/kurashi/shobo/saigai/index.html

長野県河川砂防情報ステーション
https://www.sabo-nagano.jp/dps/

川の防災情報
https://www.river.go.jp/

防災情報提供センター
https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/

我が家の防災メモ

いざというときのために、あらかじめ記入し、家族みんなが分かるところにおいておきましょう。

みんなの避難場所	みんなの集合場所	災害時の緊急連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	携帯電話番号

緊急連絡先

辰野町役場	火事・救急・救助 119番	警察への急報 110番
〒399-0493 長野県上伊那郡辰野町中央1番地 0266-41-1111	上伊那広域消防本部 0265-72-0119	辰野町警部交番 0266-41-0110

災害伝言ダイヤル（171）とは

災害伝言ダイヤル（171）とは被災地の方の電話番号から、安否情報を音声で登録・確認できるサービスです。NTT東日本・NTT西日本の加入電話、ISDN、公衆電話、ひかり電話、特設公衆電話、および携帯電話からご利用できます。

171にダイヤルする ▶ 音声ガイダンスの案内が流れます ▶ 録音は❶ ▶ 自分の電話番号を入力 ▶ 再生は❷ ▶ 相手の電話番号を入力

伝言数	1～20件
保存期間	サービス終了まで
録音時間	30秒以内/件
登録可能電話	一般電話、公衆電話、携帯電話等

体験利用してみよう!
いざ！という時に備えて「毎月1日及び15日」、「正月三が日」、「防災週間」、「防災とボランティア週間」は、事前に利用できるので、みんなで体験してみよう!

我が家の　風水害　マイ・タイムライン

警戒レベル	取るべき行動	避難情報	大雨気象情報	河川情報
警戒レベル1	災害への心構えを高める。	早期注意情報		
警戒レベル2	ハザードマップ等で避難行動を確認。	・大雨注意報・洪水注意報	大雨・洪水注意報	氾濫注意情報
警戒レベル3	危険な場所から高齢者等は避難！	高齢者等避難	大雨・洪水警報	氾濫警戒情報
警戒レベル4	危険な場所から全員避難！ 警戒レベル4までに必ず避難完了！	避難指示	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報
警戒レベル5	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	大雨特別警報	氾濫発生情報

名前　　家族構成

私の行動

	自分	地域
警戒レベル1	記入欄：誰が／行動 記入例：・テレビ・ラジオにて情報収集 ・家族との連絡網の確認	
警戒レベル2	記入欄：誰が／行動 記入例：・携帯電話バッテリー残量の確認 ・ハザードマップでの避難場所と避難経路の確認 ・2階に避難（垂直避難）する ・公民館へ避難（水平避難）する ・親戚宅への連絡（受け入れ可能かどうか）	・役員は連絡網の確認
警戒レベル3	記入欄：誰が／行動 記入例：・避難の準備 ・非常時持出品の確認 ・服装等の確認 ・家の周辺の確認（避難判断）	・避難所の開設の可否（開設準備） ・避難所開設 ・住民への声掛け
警戒レベル4	記入欄：誰が／行動 記入例：・避難開始→（避難には徒歩20分程度） ・避難完了　家族の安否の確認	・役員で住民の安否確認 ・町との連絡調整
警戒レベル5	警戒レベル4までに必ず避難完了	

避難する場所
①
②

周囲の状況（雨の強さと降り方）

自主防災の役割

大規模な災害になればなるほど、役場や消防署だけでは充分な防災活動ができません。「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の精神でお互いに助け合い、協力することが必要です。

平常時

防災知識の普及・啓発（防災講演、防災研修など）

地域の安全点検、確認（まち歩き、地域防災マップの作成など）

防災訓練（消火訓練、避難訓練、情報収集訓練など）

災害時

災害情報の収集と伝達

住民の避難誘導

手助けが必要な方への支援

避難所の運営

避難行動要支援者について

避難時になんらかの手助けが必要な方たち（避難行動要支援者）を災害から守るために、みなさんで協力できるようにしましょう。

高齢者・寝たきりの方
緊急のときは、おぶって安全な場所まで避難し、複数の介助者で対応しよう。

目の不自由な方
まず、声をかけ、誘導する場合は、杖を持っている反対の手で、自身の肘を軽く持ってもらおう。

妊産婦の方
支援が必要か、まず声をかけ、必要に応じて対応するようにしよう。

耳が不自由な方
口をはっきりと開け分かりやすく話そう。また、身振り、手ぶり、筆談を使って正確に伝えよう。

肢体が不自由な方
階段は必ず2人以上で。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動しよう。

外国の方
言葉が通じない場合は身振り、手ぶりでできるだけ正確な情報を伝え、できれば一緒に避難・誘導するようにしよう。

非常時持出品 －防災リュック－

災害に備え、最低限必要なものを準備しておきましょう。また、個人個人必要なものは異なります。自分自身に何が必要であるか考え、防災リュックに詰め、いざというときの為に備えましょう。

■ 防災リュックに入っているもの（参考例）

1. ラジオ
2. モバイルバッテリー
3. 安否確認タオル
4. 簡易トイレ
5. サージカルマスク
6. ポケットティッシュ
7. 軍手
8. タオル
9. 手ぬぐい
10. レインコート
11. 軽量防寒シート
12. 簡易救急セット
13. ポリ袋
14. 笛
15. カイロ
16. ハンディダイナモLEDライト
17. 小物収納ケース
18. その他（紙皿、割り箸、スプーン、フォーク）

ポッキー
ポッキー
ポッキー